



東の丘に芳しく香れ

東芳っ子便り

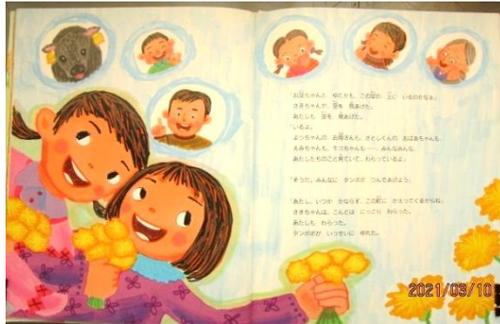
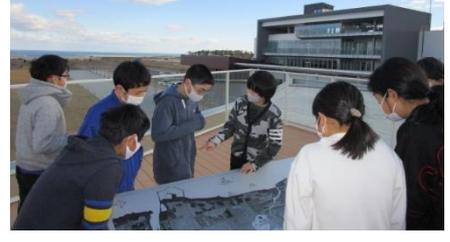
令和3年3月12日
郡山市立東芳小学校
R2年度学校便り第48号
文責：校長 新田 直子

3.11 集会～震災と原発事故から10年を振り返って～

3月11日（木）、「3.11全校集会～東日本大震災と原発事故から10年を振り返って～」を行いました。6年生が総合的な学習の時間に調べてきたことをもとに発表を行いました。震災と原発事故の被害の甚大さ、その後の復興の様子、力を合わせて復興に取り組んできた人々のこと、これからの福島・よりよい未来をつくっていくのは自分たちであること等について、スライドや動画をもとに分かりやすく発表しました。学習旅行で伝承館等の見学をしたことなど、自分たちの体験や感想等を取り入れた発表に、みんな真剣に見入っていました。

その後、校長から震災についてかかれた絵本「たんぽぽ」の読み聞かせを行いました。そして、災害への備えの大切さや、命の大切さについて話しました。たくさんの人々に支えられていることへの感謝の気持ちを忘れず、かけがえのない自分の命、友達や家族の命、みんなの命を大切に、互いに助け合い、力を合わせて命を輝かせていこうと話しました。

福島県教育委員会が作成した資料「3.11に学ぼう」（下図）をお子さん一人一人に配布いたしました。ぜひ、ご家庭でも防災について改めて話題にしてください。



↑ 絵本「たんぽぽ」

→ 福島県教育委員会からの資料

「東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故を振り返り3.11に学ぼう」について

福島県教育委員会

福島県教育委員会では、毎年3月11日を機会に、各学校において防災教育や放射線教育の授業等を積極的に行うことを勧めているところです。

そこで、東日本大震災やそれに伴う福島第一原子力発電所の事故（以下、原発事故）について、自他の命を守るために当時の状況等を知り、災害について考え続けていく児童生徒に育ってほしいという願いから、「東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故を振り返り3.11に学ぼう」（以下、「3.11に学ぼう」）を作成しました。

各学校で学んでいる防災教育や放射線教育の取組の例をいくつか紹介いたしますので、御家庭でも、この機会に防災について改めて話題にしてみてください。